

愛知県内のクビアカツヤカミキリの発生状況と対策

～注意！クビアカツヤカミキリが勢力拡大中～

武山桂子（農業総合試験場環境基盤研究部病虫害防除室）

【2026年5月掲載】

【要約】

特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリは、モモ、サクラ、ウメ、スモモなどに寄生し、幼虫が樹木の中を食い荒らし、木を衰弱、枯死させる。近年県内のクビアカツヤカミキリの分布域が拡がり、モモの生産園での被害が拡大していることが確認された。今後、対策として早期発見と薬剤を用いた防除が重要となる。

1 はじめに

クビアカツヤカミキリは、成虫が2～4cmの大きさのカミキリムシで、全身が光沢のある黒色、胸の一部が赤いのが特徴である（写真1）。中国、朝鮮半島、ベトナム北部等が原産地の外来種で、幼虫がモモ、サクラ、ウメ、スモモなど主にバラ科の植物を食害する。2018年に「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（外来生物法）」に基づく特定外来生物に指定され、飼養、保管、運搬、輸入、野外への放出等が原則として禁止されている。



写真1 クビアカツヤカミキリ成虫

2 クビアカツヤカミキリの発生生態

クビアカツヤカミキリの成虫は、6月初旬（春季の気温上昇が早い年だと5月末）から7月の下旬までの間に木から脱出して姿を現し、8月くらいまでみられる。成虫は、木から脱出した直後から交尾し、産卵する。卵は樹皮の隙間に産み付けられる。産卵数が非常に多く、1000個以上産卵することもある。産卵後2週間程度で卵は孵化し、孵化した幼虫はすぐに樹皮下に潜り込む。幼虫期間は基本的には2年間で、冬の間は活動を休止する。幼虫は2年目の夏に蛹になるための部屋（蛹室）を木部に作り、その中で3年目の初夏に蛹に、そこから1ヶ月ほどで成虫に育つ。

3 愛知県におけるクビアカツヤカミキリの発生状況

2012年、海部地域のサクラで成虫、被害（フラス）が確認された。その後、分布域が少しずつ拡がり、2025年11月現在、県内では名古屋市、津島市、犬山市、小牧市、稲沢市、東海市、岩倉市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、豊田市で街路樹のサクラを中心に本種による被害が発生している。また、瀬戸市、清須市においても、本種の成虫が確認されている。病虫害防除室で調査を行ったところ、モモの生産園においては、2024年に初めて成虫を確認し、2025年尾張地域を中心に生産樹への被害を確認した。今

後も被害地域の拡大、生産樹への深刻な被害の増加が予想される。

4 クビアカツヤカミキリの幼虫をみつけるポイント

幼虫による被害樹木からは「フラス」と呼ばれる幼虫のフンと木くずが混ざったものが排出されるため、フラスが目印となる。クビアカツヤカミキリのフラスはうどん状、ひき肉状になって枝から垂れ下がり、地際部にたまっていることが多い（写真2、写真3）。フラスを拡大してみると、ゴマを薄切りにしたような小さな粒状となっている（写真4）。



写真2 うどん状のフラス



写真3 枝から排出されるフラス



写真4 フラス拡大写真

4 防除対策

- (1) フラスを発見した場合、食入孔（フラスが詰まっている幼虫の穿孔痕）を見つけ、登録のある殺虫剤を注入して内部の幼虫を駆除する。内部にいる幼虫には薬剤が届きにくいので、針金などでフラスをかき出し、食入孔に散布ノズルを深く差し込んで殺虫剤を噴射する。
- (2) 成虫は羽化後樹幹内から出てくるので、被害樹を発見した場合は4mm 目合いのネットを地際部から1～2m程度の高さまで巻き付けて成虫の脱出・分散を防止する。この際、樹幹とネットを強く密着させると食い破られやすくなるので、ある程度余裕を持たせて巻くこと。
- (3) 複数箇所に食害がみられる樹木では、内部の幼虫を完全に駆除することが困難なため伐採する。伐採された樹木内でも幼虫は成長し成虫の発生源になるため、伐採樹は放置せず速やかに処分する。伐採は分散防止のため、成虫の発生時期には行わない。
- (4) 成虫の発生時期である6～8月に樹冠全面または樹幹部にアグロスリン水和剤、モスピラン顆粒水溶剤（農薬例はモモが対象）などの登録のある農薬を散布する（3回以上）。なお、薬剤散布にあたっては、最新の情報を確認し、適用作物・使用時期等の使用基準を遵守する。

5 おわりに

クビアカツヤカミキリは一度幼虫が木に入ってしまうと、農薬がかかりにくく、防除が難しい。予防を含めた防除対策については、各県で現在も様々な調査研究が進んでいるため、随時、情報収集、情報提供に務められたい。

参考文献：国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 クビアカツヤカミキリの防除法

Copyright (C) 2026, Aichi Prefecture. All Rights Reserved.